

大分県商工会連合会

かるふる

主な内容

- 商工連だより
商工連通常総会
新商工会長のご紹介
県青連通常総会
県女連通常総会
経営革新承認事例のご紹介
「合同会社アンドー」
- 実践！地域産品マーケティング講座
「消費者との接点を調べる」
- 商工会だより
ちいさな花火打上会
(豊後大野市商工会犬飼支所)
日田川開き観光祭
(日田地区商工会女性部)
- シリーズ「地域の逸品」
クアンカ・ドーネの
「生姜サンドクリームクッキー」
(佐伯市弥生)

7

July

Vol. 261

2012年7月発行

清家会長再任 三年間の舵取りを託す

平成24年度商工連通常総会を開催



清家会長のあいさつ

5月29日、大分市のレントプラントホテル大分で、平成24年度大分県商工会連合会通常総会を開催しました。

総会には

広瀬勝貞大分県知事、元吉俊博県議会議長、坂本浩之日本政策金融公庫大分支店長、山本和徳県商工労働部長、が来賓として出席。

開会にあたり清家孝商工連会長が次のように挨拶を述べられました。

厳しい商工会員の状況

「我が国の経済にはようやく改善の動きが見られるようになりました。しかし、デフレの長期化や、原油高、電力需給の逼迫などのさまざまな不安定要素を抱え、

着実な回復基調を辿るとは

言い難い状況

です。また、

企業間、地域間の格差拡大により、会員の大部分を占める中小零細



議長を務めた真砂会長

からならず、地域コミュニティの維持に深刻な影響を及ぼしています。

すべては会員のために

23年度は、『原点回帰、会員支援の強化徹底を目指す』をテーマに掲げ、各種事業に取り組んできました。24年度も引き続き、経営支援策の拡充や会員支援の徹底、組織の機能向上に取り組みます。また同時に地域資源の活用や、地域が抱える課題の解決に積極的に取り組み、『会員から頼りにされる商工会』、そして『地域から信頼される商工会』を目指していきます。」

総会では第1号議案から第6号議案が審議され、平成23年度の事業報告、決算報告などが、いずれも原案通り承認されました。第6号議案の任期満了による役員改選では、23人の役員が別表のとおり選任されました。

大分県商工会連合会 新役員名簿

平成24年5月29日

役職	氏名	所属商工会
会長	清家 孝	商工会連合会
副会長	中田 博之	国東市商工会
〃	溝口 薫平	湯布院町商工会
〃	森竹 治一	佐伯市番匠商工会
専務理事	首藤 博文	商工会連合会
理事	大友 一夫	中津市しもげ商工会
〃	賀来 芳史	宇佐両院商工会
〃	川原 直記	西国東商工会
〃	花田 忠	姫島村商工会
〃	真砂 矩男	杵築市商工会
〃	二階堂雅士	日出町商工会
〃	大内 啓康	日田地区商工会
〃	河野 博文	玖珠町商工会
〃	本松 建八	九重町商工会
〃	角田 豊美	庄内町商工会
〃	利光 直人	挾間町商工会
〃	秦 安廣	九州アルプス商工会
〃	林 光男	野津町商工会
〃	金碓長一郎	佐伯市あまべ商工会
〃	曾我 章弘	県青連会長
〃	大津留博子	県女性連会長
監事	大久保利美	野津原町商工会
〃	芦刈 憲司	豊後大野市商工会

表彰おめでとうございます

総会の開会に先立って、優良役員表彰、商工貯蓄共済事業表彰、退任会長感謝状の授与が行われました。

優良役員表彰では、次の36名の方が表彰されました。

(中津市しもげ商工会) 小山初己・三好健太郎、(旧国見町商工会) 江原語・野田宏・堤征伸・中園為・蔵本嗣雄・山口正廣、(旧国東町商工会) 伊勢川秀徳・松尾泰二・吉松京一・岡原謙二・南松義隆、(杵築市商工会) 大鳥幸博・本林敏治・岩尾博信・加来隆 都甲正徳、(玖珠町商工会) 中尾勝利・竹内良次、(湯布院町商工会) 太田英一・三好英典・宮野美子、(庄内町商工会) 後藤喜重(挾間町商工会) 田中健次・生野善徳、(野津原町商工会) 山口正幸、(九州アルプス商工会) 大倉早高橋進・工藤厚憲、(豊後大野市商工会) 甲斐裕治、(野津町商工会) 中島究・林光男・宮浦文二、(佐伯市あまべ商工会) 法華津和彦・塩月優三

※敬称略
商工貯蓄共済事業表彰では、優良団体表彰に1商工会、優良加入者表彰に14商工会64名、そして優良役員表彰の1商工会2名の方が表彰を受けられました。



会場写真

(優良団体表彰の部 目標口数20%達成表彰1商工会) 旧安岐町商工



表彰を受ける左から 岐部前会長、中田会長、中島前会長



西国東
川原直記



宇佐両院
賀来芳史



中津市しもげ
大友一夫

**新 商工会長の
ご紹介**

上段：商工会名
下段：会長名

県下19商工会で平成24年度通常総会が開催されました。各商工会長をご紹介します。



日田地区
大内啓康



日出町
二階堂雅士



杵築市
真砂矩男



国東市
中田博之



姫島村
花田忠



挾間町
利光直人



庄内町
角田豊美



湯布院町
溝口薫平



九重町
本松建八



玖珠町
河野博文



豊後大野市
芦刈憲司



九州アルプス
秦安廣



野津原町
大久保利美



佐伯市あまべ
金碓長一郎



佐伯市番匠
もり森 竹治



野津町
はやし林 光男

経営者のみなさん!
ひとりで戦っていませんか?
大分銀行
ビジネスローンセンター

ナニはさておきオオイトバンク

☎0120-72-0189

受付時間/平日9:00~17:00 ※土・日・祝日はご利用できません。

大分銀行

新型定期預金
マイハーベスト

商工中金 大分支店
〒870-0034 大分市都町 2-1-6
TEL 097-534-4157
http://www.shokochukin.co.jp/

人を思う。未来を思う。
商工中金

県共済の自動車事故費用共済制度
まごころ共済

こんな共済があるのを
ご存知ですか?

大分県中小企業共済協同組合
TEL(097)537-7122

いろんな夢応援します

あなたとまちとフェイスtoフェイス

☺Face to Face

日田信用金庫

本店 日田市本町3番20号
TEL (0973) 23-3177

平成24年度 県青連通常総会を開催



県青連通常総会

平成24年度は、次の4つを重点に掲げ、各種事業に取り組みことになりました。

- 1 経営者・後継者としての資質向上
- 2 組織強化対策事業の推進
- 3 部員増強運動の推進
- 4 地域活性化の推進

5月9日、大分市の全労災ソレイユで、平成24年度大分県商工会青年部連合会（曾我章弘会長）通常総会を開催しました。

総会では、豊後大野市商工会青年部の小深田部長が議長となり、「平成23年度事業報告ならびに収支決算書の承認について」、「平成24年度会費の賦課ならびに納入方法の決定について」、「平成24年度事業計画ならびに収支予算書の決定について」の各議案が審議され、すべて原案通り承認・決定されました。

また、同日商工会青年部長等研修会を開催し、青年部員ら約40人が参加しました。研修会では、ヒューマン・ハーバー代表 井澤直樹氏を講師に迎え、「ドラッカーに学ぶこれからの経営リイダシップ論」と題して講演が行われました。井澤講師の「語り合う」ことが特徴である講演は多くの経営者等の間で講評を博しており、巷で話題のドラッカーの話を通して、参加者は井澤講師の世界を堪能しました。

新会長に大津留博子氏を選任

平成24年度県女性連通常総会・
商工会女性部長研修会

5月11日、大分市のレンブラントホテル大分で、平成24年度大分県商工会女性部連合会（秦カツ子会長）通常総会を開催しました。平成23年度の事業、収支決算、平成24年度事業計画、収支予算など4つの議案が審議されました。

総会では湯布院町商工会女性部の高倉部長が議長となり議事を進行しました。各議案が審議され、すべて原案通り承認・決定されました。平成24年度は次の4つを重点に掲げ、各種事業に取り組みことになりました。

1. 商工会女性部員相互の親睦を深め、部員増強運動を推進し組織強化を図る
2. 経営者・地域リーダーとしての資質向上に取り組み
3. 地域づくり・活性化対策事業の推進に取り組み
4. 若手後継者育成に取り組み

任期満了による役員改選では、12人の役員が選任され、県女連会長には大津留博子（狭間町商工会）氏が新たに選任されました。



新県女性連会長
大津留博子氏

大分県商工会女性部連合会 新役員名簿

役職	氏名	所属商工会
会長	大津留博子	狭間町
副会長	吉弘 貞子	日出市
〃	後藤 政子	佐伯市
理事	安部二美子	宇佐両
〃	安部 弥生	国東市
〃	佐藤 悦子	九重町
〃	森脇 久代	九州アルブス市
〃	宮成 君子	豊後大野市
〃	工藤 睦子	豊後大野市
〃	坪根ソヨ子	佐伯市あまげ
監事	河野 孝子	中津市しも
〃	合谷由美子	日田地区

敬称略

また、同日、商工会女性部長研修会を開催し、女性部員ら27人が参加しました。研修会ではNPO法人総合学習研究所 理事長 木下和子氏を講師に迎え、「あなたに会えてよかった！ リーダーとしての役割について」と題して講演が行われました。

かつてテレビ局のアナウンサーを務めた経験のある木下講師が、表情豊かな話し方で会場を魅了。あいさつや身だしなみ、言葉遣いなど多方面にわたるアドバイスをいただき、参加者一同、熱心に耳を傾けました。



女性部長研修会

セーフティネット保証 受付中!

セーフティネット保証(5号)は、平成24年度上半期において、引き続き原則全業種指定の運用を継続しています。詳しくは当協会までお問い合わせください。

大分県信用保証協会
経営支援課:097-532-8295 <http://www.oita-cgc.or.jp>

スピード審査! 手続き簡単!
担保・保証人不要!
確定申告書・見積書不要!

ビジネスチャンスローン

(個人事業者様専用融資商品)
0120-393-528
<http://www.oita-kenshin.co.jp>
街へ暮らしへ 気持ちいっぱい
大分県信用組合

中小企業応援宣言!

法人向けインターネットバンキング
月額基本手数料
無料キャンペーン実施中!!
【新規ご契約からH25.3月までの】
最大10ヶ月間が無料となります。
キャンペーン期間: H24.6.1~H24.9.28
くわしくは営業店窓口まで

豊和銀行
<http://www.howabank.co.jp/>

経営革新
承認事例



安藤孝敏社長



社長のコメント

弊社は大阪のシール工場の外注会社として発足し、その後県内のシールやラベルの受注を受けるようになりました。平成20年に経営革新塾に参加し、印刷物に対する顧客のニーズについて勉強する中で、これまでの経験と技術、そして今あるものを活かして事業展開ができないものかと考えるようになりました。そこで九州アルプス商工会、商工会連合会の経営支援室、コンサルタントの方々には何度も足を運んでいただき、事業の方向性等を相談し経営革新の承認を受けることができ、とても感謝しております。これからは技術を磨きよりコンパクトに対応し、お客さまのニーズに対応できるようがんばりたいと思います。

会社名：合同会社アンドー
所在地：〒 878-0021 大分県竹田市穴井迫 637 番地
電話：0974-62-4567
ホームページ：http://www.ando-oi.ta.jp/

『1枚から作成可能！
オリジナル・オーダーシールの事業展開』

九州アルプス商工会会員の合同会社アンドーは、シール印刷一筋で20年。新たに4色印刷機を導入するにあたりラミネート加工、ニス加工などの特殊オリジナルシールをネット上で受注するサービスを始めました。

さらに短納期、低価格、小ロットを掲げ、シール1枚から発注可能となりました。このようなサービスは全国的にも珍しく、今後の受注増加が期待されています。また新たな4色印刷機の導入は、これまで外注していた業務の内製化も可能にし、経費の大幅削減にもつながりました。

中小企業支援ネットワーク強化事業 外部巡回アドバイザーのご紹介です！

経済産業局から選定された巡回アドバイザーが、商工会の経営指導員と共に相談企業を巡回し、経営課題への取り組み等のご相談に応じます。

河野直幸 巡回アドバイザー

●保有資格

中小企業診断士、社会保険労務士、行政書士

●得意分野

経営革新、創業、労務管理支援

●アドバイザーからのメッセージ

個々の会員さんとの信頼関係が第一と考えています。ベストを尽くします。



是永逸郎 巡回アドバイザー

●保有資格

中小企業診断士、ネットワークスペシャリスト、情報セキュリティスペシャリスト

●得意分野

ITを活用した経営改善、経営革新支援、経営戦略・事業計画の策定支援

●アドバイザーからのメッセージ

難しい言葉を使わず分かりやすいアドバイスをできるように心がけています。



川野浩史 巡回アドバイザー

●保有資格

中小企業診断士、FP2級

●得意分野

経営計画策定支援、再生支援

●アドバイザーからのメッセージ

「千里の道も一歩から」。「元気」と「笑顔」を motto に、チャレンジしていきます。



中川智仁 巡回アドバイザー

●保有資格

中小企業診断士

●得意分野

ホテル旅館や飲食店の経営支援

●アドバイザーからのメッセージ

ビール会社やホテル勤務の経験を活かして、実務を重視して相談対応したいと思います。



お気軽に
ご相談を

ご相談のお申込み・お問い合わせは、お近くの商工会または商工会連合会へ。
TEL 097-534-9507 (大分県商工会連合会 経営支援室)



実践！地域産品マーケティング講座

テオス地域マーケティング研究所
代表 三浦 丈治

〒870-0108 大分県大分市三佐3-2-36
TEL・FAX：097-527-6382
Webサイト：<http://teos-inst.biz>
e-Mail：j-miura@teos-inst.biz

大分県内では数少ないマーケティング専門のコンサルタント。特産品の開発、集客施設や店舗の開発、観光交流の仕組みづくり、地域ブランドの構築など地域振興にかかわる分野を専門分野としています。

第2回「消費者との接点を調べる」

地域産品マーケティング講座で、まず取り上げるのは商品開発についてです。商品開発というと、商品試作を連想する方が多いと思います。事実、商品開発の相談を受けると「こんな商品を試作してみました、どうでしょうか」と持って来る方が多いからです。しかし、商品開発＝商品試作ではありません。商品試作は商品開発の一部に過ぎないのです。商品開発にはいくつかのステップがありますが、実は、もっとも重要なのは商品企画の段階であると私は考えています。

というのも、現代は「4つの過剰」と私が呼んでいる状態にあるからです。「4つの過剰」とは、「所有」「商品」「流通」「情報」が過剰な状態のこと。消費者はすでに過剰なモノに囲まれて生活しているし、いつでも、どこでも、どんな方法でもモノを購入することができ、困るということがありません。言い古された言葉ですが、「作れば売れる時代ではない」のです。しかも、住み慣れた地元で売らなればなりませんが、都市部の“外貨”を獲得することを目指す地域産品は、都市部の消費者に買ってもらうなければなりません。相手を知り、なおかつ求められる商品を作らなければ、売れる可能性は極めて低くなります。改めて「己を知り、敵を知れば…」の格言を持ち出すまでもありません。

ではどうやって、都市部の消費者のニーズや志向を知るか。一番いいのは、マーケティングリサーチを行なって、直接調べることです。大分県商工会連合会の仕事で、以前、「おおいた七つの蔵物語」の開発をお手伝いしたとき、首都圏の消費者を集めてグループインタビュー調査を行なったことがあります。その結果、予想とはまったく異なる消費者の志向が明らかになり、商品開発の方向性を大きく転換したことがありました。消費者を知る方法としてリサーチが有効なのは明らかです。

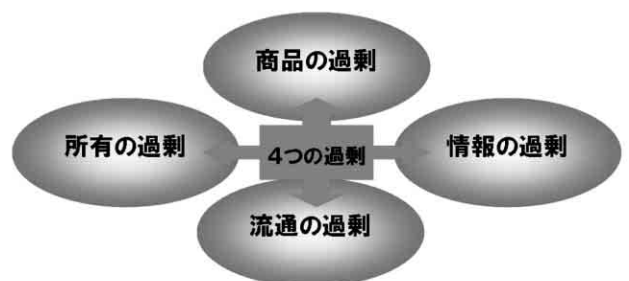
しかし、専門的な機関に依頼する調査には費用がかかります。ネットリサーチの登場で、以前に比べればはるかにコストをかけずに行なえるようにはなりましたが、小規模な企業では、負担することが難しいコストです。そこでお勧めしているのが、「消費者との接点」を調べて、間接的に消費者のニーズや志向を探る方法

です。「消費者との接点」とは、前述した「4つの過剰」のうち、「商品」「流通」「情報」の3つです。

その際、絞り込むことが重要です。特に絞り込む必要があるのは「流通」です。自社が開発しようとしている商品カテゴリーについて、販路として活用する流通を絞り込むのです。地域産品を有利に流通させることのできる販路は、実は限られています。販路については、この連載で改めて触れる予定ですが、とりあえず現時点では、自社が活用する販路を絞り込んで、その販路の動向に強くなることを最重要課題として挙げておきます。そして、ターゲットとする流通の売場を調べ、商品を調べ、それらの商品に関連する消費者の生活情報や業界動向の情報を収集します。

売場にはどんな商品が、どんな陳列で売られているか、通販の場合はどんな配置で、どんな記事で紹介されているか、どんな価格帯の商品が多いか、競合になりそうな商品はどれなのか…。その競合商品を実際に購入して、徹底的に丸裸にしてみる…。さらに、これらの商品を消費者はどんな基準で選択して購入し、どんな使い方をしているのか、業界ではどんな新商品が開発されているのか、関連する情報をネットで調べてみる…。

これらの情報をまとめ、分析し、自社が取り組もうとしている商品カテゴリーの、販路における競争の構図を明らかにすることで、どこにチャンスがあるのか、どこを攻めたらいいのか、開発すべきなのはどのような商品なのか、その姿が次第に明らかになってくるはずです。ここまですべてがもっとも重要な商品企画の第1ステップなのです。





ちいさな花火打上会

(豊後大野市商工会犬飼支所)

豊後大野市商工会犬飼支所では、毎月第一土曜日に大野川河川公園で「ちいさな花火打上会」を開催しています。地域活性化を目的に「犬飼町をもっと元気にしたい!」との思いから、「毎月花火の上がる町」を目指し、地元の(株)生島煙火(生島雄作社長)の協力のもとスタートしました。一回5分程度の小規模な花火大会ですが、市内外から来場者が訪れ、毎月好評を博しています。

今回は7月7日(土)に開催予定で、犬飼町ふれあい夜市を同時に行います。商店街では、地元の子供たちやお年寄りが作成した七夕飾りも見ることができます。夜市が6時30分～、花火打上が8時30分～、観覧料はもちろん無料です。

問い合わせは豊後大野市商工会犬飼支所まで (Tel 097-578-0059)



日田川開き観光祭

(日田地区商工会女性部)

去る5月26、27日の2日間、水郷日田に初夏の訪れを告げる「第65回日田川開き観光祭」が日田市三隈川周辺で開催されました。昭和23年に始まった同祭りは毎年20万人を超える多くの観光客でにぎわいを見せます。

当日は、メインイベントの花火大会や三隈川の水上ステージに大きな桶を川に浮かべて行う「ハンギリ源平合戦」、キャラクターショーなど、

様々なイベントが行われました。伝統的なこのお祭りに女性部員が「市民芸能隊」として参加しました。華やかな衣裳をまとい、自慢の踊りを披露し、祭りに花を添えました。女性部は今後も様々な活動をとおして、地域貢献に取り組みたいと考えています。

“もしも”のケガや病気の備えは大丈夫?

全国商工会会員福祉共済



「けが」の補償

満6歳～80歳 ※1

けがによる死亡・後遺障害、入院、手術、通院を補償します

傷害プラン2,000円コース

傷害プラン3,000円コース

傷害プラン4,000円コース

傷害ライトプラン

シニア傷害プラン

「病気」の補償

満6歳～74歳 ※2

疾病による入院、手術等を補償します

医療特約

シニア医療特約

「がん」重点補償

満6歳～74歳

がん・けが・疾病による入院、手術らを補償します

「がん」重点補償プラン

シニア「がん」重点補償プラン

※「病気」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみがお申しいただけます

※1. 継続加入は満85歳まで ※2. 継続加入は満80歳まで

お支払いの事例

自動車を運転中に運転を誤り、車ごと道路外に転落して股関節脱臼・右足骨折等の怪我を負った。

手術、入院93日で、合計794,000円の共済金をお支払いしました。



バレーボール大会に出場した際に、ターンをしようとして、右足を踏ん張ったところアキレス腱を断裂してしまいました。

手術、入院6日、通院26日で、合計170,000円の共済金をお支払いしました。

※全国商工会会員福祉共済の詳細についてのお問い合わせ・お申込はお近くの商工会へ

クアンカ・ドーネの

「生姜サンドクリームクッキー」



佐伯市弥生において、18年間にわたり、まちのケーキ屋さんとして愛されている(有)ケーキ大使館 クアンカ・ドーネ(柴田正信社長)が生姜を取り入れたおいしいスイーツを開発しました。

弥生はかつて生姜の特産地として、各家庭で生姜の栽培がおこなわれていました。いま弥生では、「生姜の町やよい」として生姜を使った特産品を生み出そうとまちぐるみで取り組みが行われており、それが生姜スイーツ開発のきっかけとなりました。苦労したのは生姜を配分する比率です。奥さまと連携しながら、地域の女性を招いて試食会を重ね、味を仕上げました。

柴田社長おすすめは、生姜サンドクリームクッキー(一箱5個入り893円)です。生姜をすりおろしたしぼり汁をクリームに使用、またクッキー生地には生姜の粉末を練りこんでいます。一口食べると甘さの中にピリツとした味わい、ふわっと生姜のさわやかな香りが楽しめます。これからの季節、冷蔵庫で冷やしてからお召し上がりいただくのがおすすめです。もちろんお子様にもどうぞ。

生姜スイーツは他に、弥生ぶつせ(189円)、夏のジンジャー(315円)、ミルクジンジャープリン(210円)、焼きドーナツ生姜(168円)があります。

一連の生姜スイーツへの取り組みが認められ、今年5月には、県から経営革新計画の承認を受けました。

ご来店して下さるお客様とお話する中で、柴田社長が感じたことは、働きたいのに働けないと悩むお母さん方が多いこと。「子どもが小さいので限られた時間の中でしか働けないお母さん方が安心して働ける場所をこの店で提供できないだろうか」柴田社長が今後取り組んでいきたいと思う地域貢献です。そのためにもぜひこの生姜スイーツを事業の柱として育てていきたいと考えています。

生姜スイーツの販売は現時点では同店舗においてのみ。お好みの生姜スイーツをお探しにぜひ一度ご来店ください。



(有)ケーキ大使館 クアンカ・ドーネ

所在地：大分県佐伯市弥生井崎1256-1

電話・FAX：0972-46-2998

メール：info@quanca-done.com

ブログ：http://ameblo.jp/quanca-done/